

一般社団法人日本ベアリング工業会
技術標準部会 針状ころ軸受分科会

ISO 規格発行の概要

ISO 3031:2021, Rolling bearings—Thrust needle roller and cage assemblies, thrust washers—Boundary dimensions, geometrical product specifications(GPS) and tolerance values

(転がり軸受ースラスト保持器付き針状ころ及びスラストワッシャー主要寸法、
製品の幾何特性仕様(GPS)及び公差値)

2021年8月付にて、**ISO 3031**(Rolling bearings—Thrust needle roller and cage assemblies, thrust washers—Boundary dimensions, geometrical product specifications(GPS) and tolerance values)第4版が発行されましたので、その概要を紹介します。

1. 経緯

本規格は1974年に初版が発行され、1979年に第2版が、2000年に第3版が発行されました。2015年の5月の**ISO/TC4**ロンドン会議にて、製品の幾何特性仕様(GPS)を採用しての改正を行うことが決議され、今回の第4版の発行に至っています。

対応する**JIS**規格は**JIS B 1536-4**（転がり軸受—針状ころ軸受の主要寸法及び公差—第4部：スラスト保持器付き針状ころ及びスラストワッシャになります。

2. 主な改正内容

- 規格名称
“Rolling bearings—Thrust needle roller and cage assemblies, thrust washers—Boundary dimensions and tolerances”から“Rolling bearings—Thrust needle roller and cage assemblies, thrust washers—Boundary dimensions, geometrical product specifications (GPS) and tolerance values”に変更しました。
- 記号（箇条4）
図と記号については、GPSを適用した表記に変更しました。
- 寸法及び公差値（箇条5及び6）
第4版では箇条5にスラスト保持器付き針状ころの寸法及び公差を、箇条6にスラストワッシャの寸法及び公差を規定しました。
- 附属書A（参考）
スラスト保持器付き針状ころ及びスラストワッシャの周辺部品について、一般的な推奨事項を記載しました。
- 附属書B（参考）
第3版の4.3及び5.3に記載していたスラスト保持器付き針状ころ及びスラストワッシャについてゲージを用いた測定方法を、附属書Bに参考として記載しています。

以上